

# 迎春 平城だより

発行・編集 平城地区自治連合会  
2023年1月(第009号)

令和5年となりました。明けましておめでとうございます。

新型コロナウイルス感染症が、これほどまでに私たちの生活に様々な影響を及ぼすとは思いませんでした。昨年度は、コロナ禍のなかで地域活動も様子を見ながら進めてまいりました。

10月の奈良市防災訓練では、市が指定している避難所7ヶ所、自治会の会館を避難所として開設訓練を実施し、600人以上の参加者がありました。

また、11月には、3年ぶりに地区敬老会を開催することができました。

この「平城だより」も春秋の発行を目指していますが久しぶりとなりました。

コロナワクチンも開発され、現在は第8波と言われてはいますが、外国人観光客も見られ、世界は動き出しました。地震、水害等の天災は待ってくれませんし、人々の高齢化も進んでいきます。

平城地区の自治会、地区社協、自主防災防犯会を中心として、地域の安全安心に引き続き取り組んでまいります。青色パトロール車にスピーカーをつけて呼びかけています。

皆様のご健康を祈念するとともに、平城地区の各種行事に絶大なご支援ご協力を賜ることをお願いいたしまして年頭のご挨拶といたします。



平城地区自治連合会長

井村誠之

## これからの地域活動の課題

平城地区自治連合会としては、以下の3点を地域活動の大きな課題と考えて、それに対応した活動に取り組んでいきます。

### 課題 ①

- ・ 少子高齢化に伴う地域活動の担い手の減少
- ・ 地域活動の横連携の一層の拡充の必要

### 課題 ②

- ・ コロナ禍における高齢者の外出機会の減少



### 課題 ③

- ・ 「防災・防犯」に対する日頃からの備えの不足
- ・ 少子高齢化による「防災・防犯」上の諸問題

### 対応策

「地域自治協議会」を設立すべく計画を進めてまいります。

奈良市ホームページ  
「地域自治協議会」



### 対応策

「平城さくら食堂」を継続し、その他相談事業やサロン活動も実施していきたいと考えています。

### 対応策

- ・ 防災訓練による機関の連携
- ・ 災害時要支援者への対応
- ・ 青色パトロール車の巡回等の活動を継続します。



昨年を振り返ると、全国で毎月何かしらの災害が発生しています。

2022年

1月	積雪による交通機関の麻痺	7月	高知県で線状降水帯が発生
2月	御嶽山等の噴火レベル引き上げ	8月	新潟県等で大雨特別警報発表
3月	福島県沖でM7.4の地震	9月	全国で台風14号15号による被害
4月	茨城県で最大震度5弱の地震	10月	福島県で最大震度5弱の地震
5月	神奈川県で大規模な停電	11月	三重県南東沖でM6.4の地震
6月	石川県で最大震度5弱の地震	12月	北陸地方で大雪による停電等

### 2～3日前からの心の準備が大切です

災害発生を「他人事」と考えず、「自分事」として考えて、日頃より災害への備えをすることが大切です。

### できることから始めよう！！

全ての災害について知り、事前対策を立てることは大きな負担となりますが、日常のちょっとした工夫でできる防災対策もあります。その一例を紹介します。

#### 加工食品等を普段から少し多めに購入する

災害が起こると食料の確保が最優先されますが、実際に食料を備蓄しておくことはなかなか難しいものです。普段から少し多めの水や加工食品を購入し、使ったら使った分だけ新しく買い足して、常に一定量の食料を家に備蓄しておく方法をローリングストックといいます。生活用品にも応用ができ、乾電池や使い捨てカイロ等を一定数家庭においておくと、突然の災害に対応しやすいです。

#### 防災必需品である「カセットコンロ」の準備

災害発生直後、一時的に電気やガスが止まってしまう中で、カセットコンロはとても重宝します。過去の被災者の多くは、避難生活で温かいものが食べたかったと語っています。普段から鍋用に準備している家庭も多いと思うので、カセットボンベを多めに備蓄しておくことは防災対策として有効です。(カセットガストーブなど様々な便利なものがあります)



「災害時の避難先」や「緊急時の連絡方法」は、定期的に家族で確認しましょう。

#### 編集委員

中辻 均 河辺 隆雄 矢野 正行  
西澤 敏一 木下 博美 中井 文平  
近藤 寛



## 令和4年度平城地区防災訓練を実施しました

10月30日(日)奈良市の総合防災訓練に併せ、当地区でも防災訓練を実施しました。今回も昨年と同様、一次避難所、二次避難所、届け出避難所と自治会館での避難所開設訓練が主な目的でした。各所で真剣かつ共同的な行動が散見され、地域区としての防災意識の高さに一安心でした。一方で①マイクの声が聞きにくかった②演習までの時間が長かったとの反省意見もありました。多くの方にご協力戴き、心よりお礼申し上げます、ありがとうございました。

### 訓練内容

- 9:00 関係者集合、施設の安全確認、各部ごとに役割確認
- 10:00 初動期対応訓練開始、避難所開設、各自治会の状況確認
- 10:30 避難者への協力呼びかけ
- 10:40 演習(段ボールベッドの作成と使用、胸部圧迫訓練)
- 11:10 初動期対応訓練終了
- 11:20 防災倉庫備品の使用実技訓練

### 参加者

一次避難所	45名
二次避難所	173名
届け出避難所	221名
自治会館(3所)	197名
<b>合計</b>	<b>636名</b>



## 平城地区防災マップを更新しました

平城地区防災士会が中心となり、16年ぶりに防災マップを更新しました。地元企業並びに地元に店舗を構える企業様21社に協力をお願いし完成することができました。平城地区約8,800世帯全戸および自治会、関係機関に配布しました。

今回作成した防災マップには、平城地区のハザードおよびAEDの設置場所また警察署、消防署等の公共機関の連絡先も記載しています。万一災害が発生した時には是非利用して頂きたいと考えています。





## 平城地区敬老会の開催

コロナ禍のため2年間中止をしておりました平城地区敬老会を3年ぶりに開催いたしました（平城小学校体育館.11月26日）。幸いにしてコロナ感染者が少ない時期であり、自治会長や民生児童委員、消防団、女性防災クラブ等の協力で開催することができました。

例年よりも短時間での開催だったので、多くの方に参加していただけるか心配しておりましたが、約200名の方々に参加いただきました。内容としては、

- ①「平城こども園の園児」による歌と踊り
- ②「平城公民館の自主サークル」によるオカリナ演奏
- ③「平城中学校吹奏楽部」のブラスバンド演奏

でしたが、アンコールの手拍子が沸き起こるほど盛況で、あっという間の1時間でした。出演いただいた方々には厚くお礼申し上げます。

コロナ感染症が早く治まることを願い、来年も開催したいと考えていますので、皆様のご参加・ご協力をお願いいたします。



## 平城さくら食堂

「さくら食堂開店します」この回覧を目にして下さっていますでしょうか？

地域のふれあいの場として、開店して2年目になります。1年目はお弁当の配食、今年度からは、JA平城支店の駐車場をお借りして、炊き出しをしています。

また、随時ですが「もったいないをありがとうに！」をキャッチフレーズにフードドライブも開催しています。

長引くコロナ禍のなかですが、皆様方に足を運んでいただき、笑顔あふれる「地域のふれあいの場・つながりの場」となりますことを関係者一同願っています。

なお、地域の皆様方には、お米や野菜その他多くの食材をご提供をいただいております事、心よりお礼申し上げます。

